



# かわら版 2025年 1月号 (vol.138)

## ご挨拶

謹んで新春のお慶びを申し上げます

皆様方にとって、健やかで豊かな年となりますことを、心よりご祈念申し上げます

昨年は、元日に震度7の能登半島地震が発生し翌日には羽田空港で日航機と海上保安機が衝突炎上し、波乱の年明けとなりました。日本経済については、2月に日経平均株価がバブル期景気史上最高値を更新したと思うと、8月には世界的株価暴落となった1987年のブラックマンデーを超えて過去最大の下落幅を記録、外国為替市場（米ドル円）では34年ぶりに1ドル160円台をつけ大きく円安に振れるなど非常に不安定な状況が続きました。

また、日銀がマイナス金利政策の解除を発表し17年ぶりの利上げを実施。今後「金利がない世界」から「金利がある世界」へと状況が変わっていくことは確かで、状況が変わればこれまでの常識も変わります。企業や個人の生活にも直結して影響が出てきますので今後も日頃から情報のアンテナを高く持ち、柔軟に対応できるようにしたいところです。

さて、青果流通におきましては、以前から騒がれておりました「物流2024年問題」。昨年4月から法改正によってドライバーの稼働時間が制限されるようになり、物流の大きな変革期となりました。この法改正により、遠方産地が出荷先を一点集中型にする傾向が高まり、市場間では物流の流れも大きく変わったと実感する年となりました。

販売に関しましては、夏場に猛暑日の日数が過去最多を更新するなど農作物への環境悪化、価格乱高下、各所の産地リレーが予測できないという状況がここ近年続いており、今後につきましては生産者の減少と共に大きな問題点となること日々痛感している次第でございます。

そんな中、石岡中央青果としましては、生産者様、販売先の皆様に選ばれ続ける市場であるために、大田市場の東京事業所（あづま総合青果）、そして業務部門のアイエフシーと連携し情報網を強化、顧客の皆様が何を求めているのかを今一度考え、認識し、これまで以上に「地域密着型市場」としての行動、提案を正しく行ってまいります。

また、今年度におきましては、石岡中央青果では売り場改装工事の完工、そしてアイエフシーのレストラン部門（陣屋門）にて2店舗目の着工、オープンを予定しておりまして、企業としても躍進する年として取り組んでいきたいと存じます。

社員一丸となり全力を尽くしますので、引き続きご支援いただきますようお願い申し上げます。そして、これまでのご愛顧に改めて感謝いたしますとともに、皆さまにとりまして2025年が素晴らしい一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。



石岡中央青果株式会社  
代表取締役 萩原 教正



# 石岡中央青果株式会社

## ～担当者より新年のご挨拶～

エネルギーな一年にしよう！今年も宜しくです！

(高田)

皆様に信用信頼されるよう販売していきます。

今年もよろしくお願

います。(酒井)

信用のある取引、販売に努めます。

(鬼澤)

今年、皆様の品物を少しでも高く販売する様努力していきますので、よろしくお願い致します。(長谷川)



高田

酒井

鬼澤

長谷川

友部

大枝

萩原

渡邊

荒川

### 青果卸売事業

今年は今までの自分を見直し、より視野を広げて、自分にできることを見つけ、より皆様の販売へサポートをしていけるよう努力していきます。(友部)

今年一年、少しでも有利販売できるよう頑張りますのでよろしくお願い致します。(大枝)



新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、旧年中は多大なる尽力、生産、出荷を頂き、本年も更なるサービス向上に努めて参ります。

皆様のご健康とご多幸をお祈り新年のご挨拶とさせていただきます。(渡邊)

皆様と色々コミュニケーションを取らせ頂きながら販売に努めたいと思います。(荒川)





# 株式会社アイ・エフ・シー

## ～担当者より新年のご挨拶～



### 業務店対応事業

あけましておめでとうございます。昨年中は色々とお世話になりました。今年は昨年以上に皆様に満足していただけるよう営業をレベルアップして情報、状況の提供・提案をし、信頼関係を深め良い商品をお届けし、アイエフシーと取引して良かったと言われるように努力してまいります。(高橋)

#### 営業担当

本年も、より一層品質にこだわり、安全でおいしい野菜と果物をお届けできるように努めてまいります。

(大越)

鮮度にこだわりお客様の痒いところに手の届くような営業を目指します(市村)

#### 配送担当

新鮮で高品質な野菜や果物をお届けすることを最優先していきます。「この人に頼めば安心」と思われるよう、お客様の声を大切に期待を超えるサービスを目指します。(坂本)

#### 商品管理担当

新鮮な野菜をお客様へお届け出来るよう今年も品質管理を徹底し続けてまいります(田村)

鮮度のよい商品をお届けできるように努めてまいります(菊池)

#### カット野菜担当

安心、安全な商品をお届けします(濱)

品質日本一に向けて妥協いたしません(小鷹狩)

(株)アイエフシーのレストラン部門「旬菜ichiba陣屋門」は、地元で採れた旬の野菜を使用した料理と茨城県産の肉・魚を使用した料理、石岡の銘酒も多数取り揃えています。人気の飲み放題コースは税込5,000円よりご用意しております



あけましておめでとうございます。  
 去年は、沢山のご来店ありがとうございました。  
 2025年5月に2店舗目となる新店舗オープン予定です！  
 随時、情報発信していきたいと思ひます。  
 (店長 高橋)



新年2025は、  
 1月4日(土)より営業！  
 1月5日(日)は定休日となります



**旬菜ichiba陣屋門**

～旬の野菜・果物を使った料理と地酒をご用意しています～

茨城県石岡市石岡3202

(石岡中央青果市場敷地内)

TEL : 0299-56-4088

定休日 : 日曜日

営業時間 : 17:00～24:00

HP : jinyamon.com



新年会はぜひ陣屋門をご利用ください

発行元：株式会社い印

茨城県石岡市石岡3202番地

TEL : 0299-23-6125 (代表)

会社HP



Instagram



い印X

